

11月のアーティスト



南部 千桜 ちゃん
更木幼稚園 6歳



幼稚園で焼き芋会をしたよ。たくさん焼いて、
更木小のお兄さんお姉さんたちや地域のみんな
にも配ったの。おいしかったな。

みんなの詩歌



※掲載作品は日本現代詩文館内に展示しています。

悩む夏の未来胸の奥 八幡紗千	風鈴や悠久の時吹かれ揺れ 川邊羽瑠	南風肌で感じる帰りの道 和賀虎次郎	桜散り道に広がる景色かな 千田樹希
-------------------	----------------------	----------------------	----------------------

北上北中学校三年

の広場

この人に聞く Spotlight

No.222

震災の経験から「自給自足の暮らし」に挑戦

菊池 律子 さん



口内町で令和5年2月から「合同会社 自然共生建築 樹楽」を経営する菊池律子さん（遠野市出身・56歳）。女性大工としての経験を生かした設計のほか、自然の恵みを生かした生活に力を注いでいます。「自分の食べ物は自分で確保し、お金に依存しない生活を送りたい」と語る菊池さんは震災当時、食料品などが不足する中で、保存した漬物などで、自身で育てたお米などです生活する農家の人の姿を見て、自給自足の大切さを強く実感したと振り返ります。それ以来、仕事の合間で野菜作りに取り組みとともに、さまざまなワークショップに

積極的に参加。地域の人と交流を深め、必要な物を自分でもかなう暮らしを始めます。現在は、お手製のこうじを使用してのみそ作りに力を入れており、周囲の人と一緒にみそ仕込みの会を開催。また、自作のピザ窯で地元産の食材を使用したピザ作り体験を行うなど、自給した食の楽しさを分かち合っています。このような取り組みはリフォーム建築にも反映されており、古民家を施主とともに再生。専門業者任せにせず、施主自身が無理なく、主体的に維持管理やメンテナンスをできるようにサポートしています。今後の展望として、口内町の未利用の田んぼを活用し、地域住民と一緒に無農薬での米作りを楽しむプロジェクトを計画中です。持続可能な暮らしの実現とともに、「若い世代にも交流の輪を広げ、昔のように手を取り、支え合う地域づくりをしたい」と将来を思い描く菊池さん。食を自ら育み、その喜びを多くの人と共有しながら、自給自足生活の魅力を発信していく挑戦は、これからも続きます。

おらほの愛どる



高橋 希心 ちゃん
令和5年10月9日生まれ
（鍛冶町）

きーちゃんがパパとママのところに生まれてきてくれてとっても幸せです。大好きだよ！



山田 実怜 ちゃん
令和5年10月13日生まれ
（上野町）

すくすく元気に育ってね〜♡♡
生まれてきてくれてありがとう♡♡



最上 将綺 くん
令和5年8月10日生まれ
（上野町）

パパとママを選んでくれてありがとう♪毎日一緒に楽しもうね!!



掲載申込み
はこちら

どんなクラス？

ノリがよく、お互いのいい所を発表し合い、困っている人を助け合えることができる（蘭々、彩、翼）自作のカードゲーム・言葉遊びが人気（野ノ花、朋希、快翔）担任の先生は、厳しい時もあるけど、勉強を分かりやすく教えてくれたり、絵を描いてくれたり優しい（優空、弦輝、菜央、美結）

担任 渡部先生からのメッセージ

個性豊かで笑いが絶えない皆さんとの学校生活を、毎日楽しんでいきます。互いに助け合い、目標に向かって高め合える自慢の学級です。大好きです！

11月のクラス 黒沢尻西小学校 6年1組

